

池原 昭治

さやまの今本

第 130 話



南入曾のおさるさん

南入曾の入曾用水路の近くに「青面金剛」と彫られた小さな石仏が立っています。近所の人たちは、おさるさんと呼びまして親しんでいます。青面金剛とは、庚申さまとも言われ、見ざる、聞かざる、言わざるの三匹のさるが彫られたものが一般的ですが、ただの文字塔もあります。

昔から南入曾では、子ども達がはしかに掛かった

ときはすくおばあちやんがなら、おさるさんにお願いにいくべえかと言いまして、泥のだんごを作っておさるさんにお供えます。そして、無事に全快したときは、お礼に白い米のだんごをお供えしたそつです。

今もおさるさんには、しめ縄やだんごが置かれていて、庶民信仰の深さがしのばれています。



市の鳥 / おなが

おながは、市内に一番多く見られ、林の中や人家付近の立木にもきます。また、尾の長い姿や色が優美なところから、市の鳥として決まりました。

狭山が養育の地

童句

童句は自分が童心に帰って詠む俳句です。狭山市童句研究会の選による作品を掲載しています。

春一番	身体で受ける	この重さ	高橋	千恵子
こつそりと	弟ゆらす	吊るし雛	芝田	恵美子
春が来て	超特急の	鯉が来た	山下	四郎
たんぼぼに	元気もらいつ	球ひろい	栗野	典子
もこもこと	ふくらんでいく	春の山	脇坂	きさ
植物図鑑	手にして	春の庭に立つ		

創始者 土家由岐雄

何かな？ 今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真を拡大したものです。何ページの何の写真でしょうか？
正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。



締切り3月31日(金・当日消印有効)

2月10日号の答え
15ページ・いきいき自治会の「ひもかわ作りのなべ」の写真でした。



表紙の写真

2月18日、市民会館で、第二児童館合唱団の第14回ドリムコンサートが行われました。歌の大好きな小学1年生から社会人まで89名の合唱団員。一人ひとりの歌声がハーモニーとなって会場内に響き渡り、訪れた人たちを魅了しました。



狭山市公式モバイルサイトのQRコード QRコードに対応した携帯電話で読み取ると公式モバイルサイトへ簡単にアクセスできます